



SANDEN

Delivering Excellence

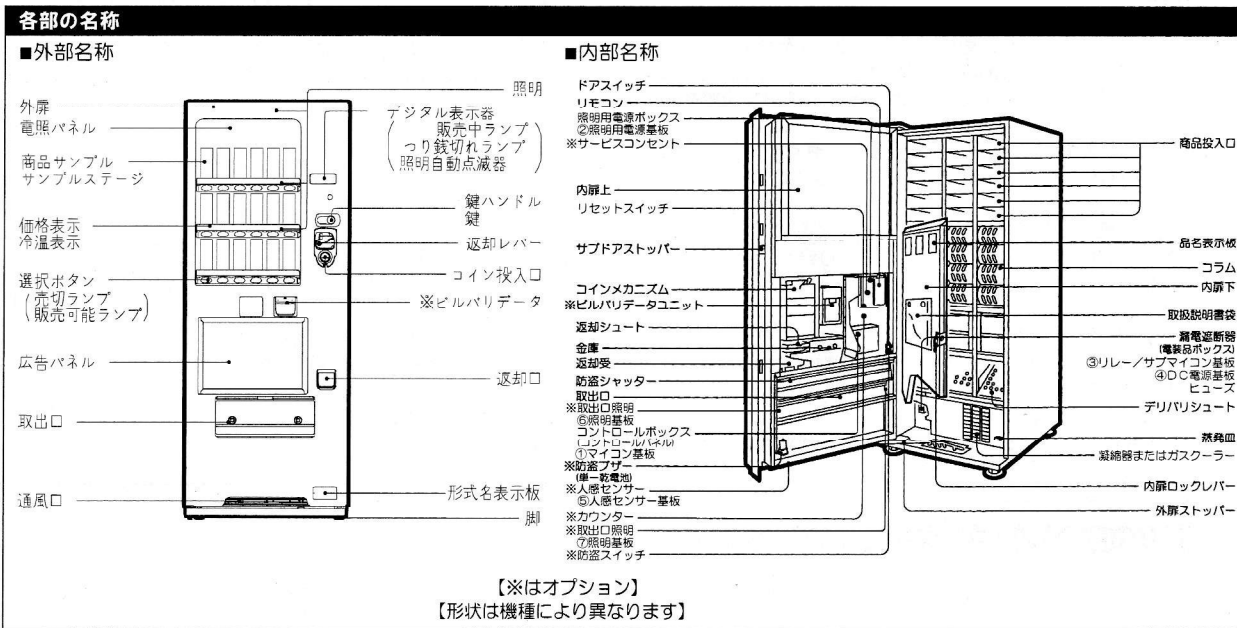
取扱説明書 [製品仕様編①]

サンデン自動販売機

- ・このたびは、サンデン自動販売機をお買い上げいただきありがとうございました。
 - ・ご使用前に必ずこの〔製品仕様編〕とともに別冊の〔共通・安全編〕をお読みのうえ、正しくお使いください。
 - ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ※リモコン操作やコインメカニズム等の取り扱い方法については、別紙の操作説明書をご覧ください。

外形寸法	1830 ^H ×699 ^W ×720 ^D 、前面樹脂含む寸法730 ^D （最大奥行740、背面寸法10含む）mm		
質量	198kg		
電気定格	電源	単相 100V 50/60Hz	
	消費電力	冷却時	310/365W
		冷却加温時	565/645W
照明	LED 18灯		
販売装置	販売種類	18種類（18ボタン）	
	販売商品	※販売商品についてはコラム収容本数一覧表を参照してください。	
	収納器の方式	6重サーベントイン方式	
	搬出方式・時間	ソレノイド駆動方式・2秒以内	

*改良などで、仕様の内容を一部変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



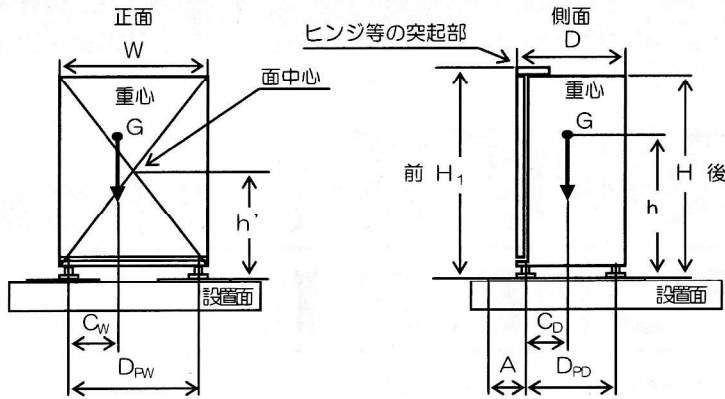
R50

右紙パルプ配合率50%再生紙を使用

サンデン株式会社

37754-76640 VC-BJ6318APS AR-022

据え付けのための仕様



	単位	商品なし	商品満載
G : 製品質量	kg	198	319
h : 重心高さ	mm	948	1095
CD : 重心から前側の脚の中心部までの距離	mm	297	325
Cw : 重心から左側の脚の中心部までの距離	mm	318	318
DPD : 前後の脚の距離	mm	657	
DPW : 左右の脚の距離	mm	637	
h' : 面中心の高さ	mm	944	
H×W×D : 外形寸法	mm	1830×699×720	
H1 : 突起部を含む高さ	mm	-	

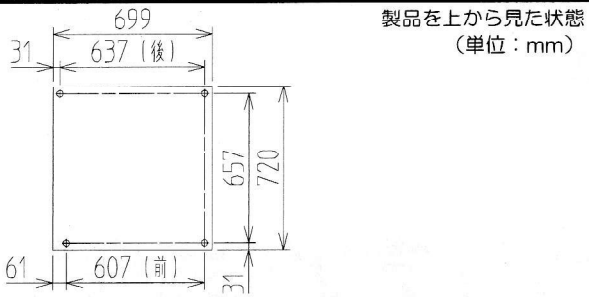
	A寸法 (mm)
前転倒角度15度を満足する為の寸法A0	A寸法 : - 鉄板型式 : -
地階および1階	A寸法 : 223 鉄板型式 : 1050型
2階以上	A寸法 : 617 鉄板型式 : 据付施工は別途協議
最上階および屋上	据付施工は別途協議
●Cは前倒れに対するA寸法としてC=C _D で算出しています。 後倒れ・横倒れによる危険が想定される場合は別途算出するか、当社にご相談ください。	
●W>Dの場合、C _w およびD _{PW} は省略、またA ₁ ≥A ₀ の場合、A ₀ は省略する場合があります。	
●鉄板型式の記号は据付基準マニュアル参照。	

- A、h、h'は最大高さとなるレベリングスクリュの高さを60mmにしたときの値です。
また商品満載時の質量は、最大質量の商品を装ったものです。
レベリングスクリュを縮めた場合や転倒防止用鉄板（おもりの搭載）を使用した場合は重心高さが改善されるため別途計算してください。
A寸法は設置条件に合わせて別途計算し、適切な設置をしてください。
- 自販機内におもり等を用いてA寸法を改善する際には、扉を開いたときの前倒れには十分な注意をしてください。

※下記は上表の“商品満載”時のデータにて算出しています。

必要となる据え付けの概要（地震力により自販機脚部に生じる地面上における引張荷重について）	
右側脚部について（左側転倒への対応）	左側脚部について（右側転倒への対応）
・固定金具：E型×1枚 （固定金具の引張荷重⇒1枚：902 [N]、2枚：451 [N]）	・固定金具：E型×1枚 （固定金具の引張荷重⇒1枚：898 [N]、2枚：449 [N]）
・M10あと施工アンカー：1本 ⇒ 最小へりあき寸法：40mm以上	・M10あと施工アンカー：1本 ⇒ 最小へりあき寸法：40mm以上
・M12あと施工アンカー：1本 ⇒ 最小へりあき寸法：50mm以上 （アンカーの引張荷重⇒1本：1803 [N]、2本：901 [N]）	・M12あと施工アンカー：1本 ⇒ 最小へりあき寸法：50mm以上 （アンカーの引張荷重⇒1本：1795 [N]、2本：898 [N]）
※固定金具とあと施工アンカーの必要数量が異なるときは多い方の数に合わせています。 基本的には4箇所固定を推奨します。	

調節脚取り付け位置



**SANDEN**

Delivering Excellence

取扱説明書 [製品仕様編②]

サンデン自動販売機

- ・このたびは、サンデン自動販売機をお買い上げいただきありがとうございました。
 - ・ご使用前に必ずこの〔製品仕様編〕とともに別冊の〔共通・安全編〕をお読みのうえ、正しくお使いください。
 - ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ※リモコン操作やコインメカニズム等の取り扱い方法については、別紙の操作説明書をご覧ください。

種	類	ホット&コールド自動販売機
形	式	自動販売機の正面下の形式名表示板を参照してください。
冷却・ 加温装置	冷温切換方式	スイッチ切換方式（コントロールパネル）
	圧縮機・冷媒	全密閉型往復動式圧縮機・R744
	ガスクーラー	強制空冷式フィンチューブ形
	蒸発器	強制循環式フィンチューブ形
	温度調節	電子式自動温度調節器
	排水装置	自然蒸発式（蒸発促進器付き）
	ヒーター	自動販売機の正面下の形式名表示板を参照してください。
	温度過昇防止装置	温度スイッチ 100℃/85℃
制御	制御方式	VSS方式
	使用貨幣	10円、50円、100円、500円 1,000札：ビルバリデータ（紙幣識別装置）付きの場合 電子マネー：電子マネー付きの場合
	価格設定範囲	10円～9,990円（10円間隔） 1円～9,999円（1円間隔）：電子マネー付きの場合

*改良などで、仕様の内容を一部変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

R50

古紙パルプ配合率50%再生紙を使用

サンデン株式会社

37754-77040 NEA AP-120

コントロールパネルの操作方法

●冷温コントロール

各庫室のスイッチを押すたびにランプが切り換わります。

※コールド専用庫室がある場合はその庫室のスイッチを押しても切り換わりません。

青……コールド庫室設定

赤……ホット庫室設定

●パワー運転（急速）

スイッチをONにすると短時間で商品が飲み頃になります。

点灯……パワー運転モード

消灯……一般運転モード

※ピークカット対応機では、ピークシフト/カット中はスイッチを押しても切り換わらない機種もあります。

●販売休止

スイッチをONにすると一定時間、販売を休止できます。

スイッチを押し、選択ボタンにて販売休止するコラムを選択後、返却レバーを回します。

※選択ボタンを押すたびに販売灯が消灯→点灯→点滅→消灯と切り換わりますので、販売休止A時間で販売休止するコラムは点灯、

販売休止時間B時間で販売休止するコラムは点滅させてください。

●かんたん加温品質管理

加温商品の品質管理を行います。

詳細は別冊の操作説明書をご覧ください。

●省エネコントロール【照明点灯スイッチ】

自動……リモコンの設定に応じて自動的に点灯・消灯します。

点灯……リモコンの設定に関わらず常時点灯します。

※自動/点灯ともに消灯している場合は常時点灯します。

●省エネコントロール【照明明るさスイッチ】

全光……常時全光になります。

調光……調光時間が設定されていない場合は、常時調光になります。

調光時間が設定されている場合は、その設定時間帯のみ調光、他の時間帯は全光になります。

※調光にすると省エネになります。

※出荷時は調光設定になっています。

調光時の明るさ切り換えは別冊の操作説明書をご覧ください。

●省エネコントロール【コンプ停止スイッチ】

休日……コンプレッサーがタイマーにより休日停止し

ます。

深夜……コンプレッサーがタイマーにより深夜停止し

ます。

●オンライン通信

オンライン通信を運用時に使用します。

●主制御>メモリ

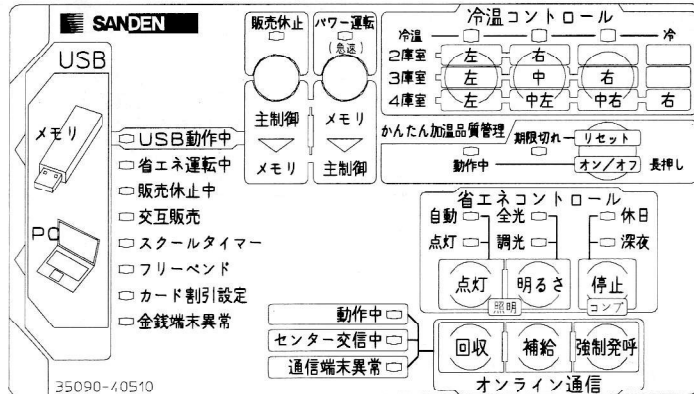
データを吸い上げるときに使用します。

●メモリ>主制御

プログラムの更新等を行うときに使用します。

●ガイダンスモニター

コントロールパネル左部のランプに自動販売機の各種動作状態、設定状態を表示します。



注：コントロールパネルのスイッチは2秒以上押すことで動作します。

※かんたん加温品質管理の「オン/オフ」は4秒で動作します。

冷温パターン動作のご注意

庫内の冷温パターンを切り換えたときや電源の再投入を行った場合は、約5分後に冷却運転を再開します。



SANDEN

Delivering Excellence

取扱説明書〔共通・安全編〕

サンデン自動販売機

- このたびは、サンデン自動販売機をお買い上げいただきありがとうございました。ございました。
- ご使用前に必ずこの〔共通・安全編〕とともに別冊の〔製品仕様編〕をお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

※リモコン操作やコインメカニズム等の取り扱い方法については、別紙の操作説明書をご覧ください。

目次

- 安全上のご注意…………… 1
- 設置の際のご注意…………… 4
- 各部の取り扱いかた…………… 7
- 扉の開閉…………… 7
- 販売商品の変更のしかた…………… 8
- 冷却・加温の切り換えかた…………… 9
- 価格の変更のしかた…………… 9
- 装てんのしかた…………… 9
- 保守・お手入れ…………… 10
- 管理・運営について…………… 12
- 故障かなと思ったら…………… 13

【表示の説明】



警告

取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合に、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定されることを示します。

【図記号の説明】

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」を示します。



必ず実行していただく「強制」を示します。



気をつけていただきたい「注意喚起」を示します。

R250

古紙パルプ配合率50%再生紙を使用

サンデン株式会社

37754-68130 AR-0114

警告

■使用環境や使用条件に関して

シンナーなどの可燃物や可燃性ガス、揮発性の高い物を製品の近くで使用しないでください。
爆発や火災の恐れがあります。



■設置や据え付けに関して

製品の設置や移動再設置を行う場合は、専門の自動販売機設置業者またはお買い上げ先へ依頼してください。
不完全な設置は転倒事故・感電・火災・やけど・水漏れの恐れがあります。



設置に際しては、道路法や道路交通法、消防法、食品衛生法、電気事業法などを順守してください。
違法な設置は、事故発生の恐れがあります。



JIS基準や業界自主基準に準拠した設置をしてください。
不完全な設置は、転倒事故、感電、火災、やけど、水漏れの恐れがあります。



アースは必ず接続してください。
アースが不完全な場合は、感電の恐れがあります。



アースは、ガス管や水道管、電話回線のアース、避雷針などに接続しないでください。
感電や火災の恐れがあります。



■使用前の準備および使用方法に関して

炭酸飲料は温めないでください。
容器が破裂し、けがの恐れがあります。



庫内にシンナーなどの可燃物や揮発性の高いものを入れないでください。
爆発や火災の恐れがあります。



商品が出たことを確認してから取り出してください。
確認せずに商品取出口へ手を入れると、けがの恐れがあります。



濡れた手でスイッチを操作しないでください。
感電の恐れがあります。



製品内部の電気部品は、雨水や清掃時の水などで濡れないようにしてください。
水で濡れると感電の恐れがあります。

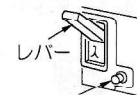


■故障時の処置および修理に関して

修理は専門の修理業者またはお買い上げ先へ依頼してください。
不完全な修理は、転倒事故・感電・火災・やけど・水漏れの恐れがあります。



漏電遮断器がたびたび作動した場合、またはテストボタンを押しても「下
がらない」ときは、弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上
げ店に修理を依頼してください。
使用を続けると、感電や火災の恐れがあります。



レバー
テストボタン
(指、もしくはペン先で押してください)



製品の内部を清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま作業すると、感電やけがの恐れがあります。



蛍光灯を交換するときは、必ず漏電遮断器のレバーを下げて電源を切ってください。
電源を切らずに作業をすると、感電やけがの恐れがあります。



安全上のご注意

専門の修理業者以外は、製品の分解はしないでください。
事故発生の恐れがあります。



製品が災害等で水没した場合、電気部品・配線は、必ず新しいものと交換してください。
交換しないと、感電や火災の恐れがあります。



通常使用時やオーバーホールの際、電気部品・配線は、絶対に水洗いしないでください。
感電や火災の恐れがあります。



■保守および点検に関して

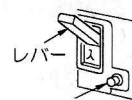
製品の内部を清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま作業すると、感電やけがの恐れがあります。



蛍光灯を交換するときは、必ず漏電遮断器のレバーを下げて電源を切ってください。
電源を切らずに作業をすると、感電やけがの恐れがあります。



漏電遮断器は月に1回以上、テストボタンを押して作動確認をしてください。
正常に作動しないと、感電や火災の恐れがあります。
テストボタンを押して、レバーが下がったら正常です。
5分以上経ったら、レバーを上げてセットしてください。



レバー
テストボタン
(指、もしくはペン先で押してください)



濡れた手でスイッチを操作しないでください。
感電の恐れがあります。



製品内部の電気部品は、雨水や清掃時の水などで濡れないようにしてください。
水で濡れると感電の恐れがあります。



⚠ 注意

■使用環境や使用条件に関して

取扱説明書記載の設置スペースを確保するとともに、通風口をふさがないようにください。
通風が悪いと事故の発生原因になることがあります。



電源は製品により、下表の専用コンセントを使用してください。
下表の範囲外の電源や延長コードの使用、タコ足配線などは火災の原因になることがあります。

製品	電源 (V)	電流容量 (A)
単相100V機	100±10	15以上
三相200V機	100±10	15以上
	200±20	20以上



指定された商品を収納してください。
指定外の商品を収納すると事故の発生原因になることがあります。



変形した商品は収納しないでください。
事故の発生原因になることがあります。



■設置や据え付けに関して

取扱説明書記載の設置スペースを確保するとともに、通風口をふさがないようにください。
通風が悪いと事故の発生原因になることがあります。



設置場所の据付面のガタツキや固定金具のゆるみなどを半年毎に点検してください。
異常がある場合は、専門の自動販売機設置業者またはお買い上げ先へ修理を依頼してください。
不完全な状態のまま使用すると、転倒の原因になることがあります。



安全上のご注意

設置場所の据付面のガタツキや固定金具のゆるみなどを半年毎に点検してください。
異常がある場合は、専門の自動販売機設置業者またはお買い上げ先へ修理を依頼してください。
不完全な状態のまま使用すると、転倒の原因になることがあります。



電源は製品により、下表の専用コンセントを使用してください。
下表の範囲外の電源や延長コードの使用、タコ足配線などは火災の原因になることがあります。

製品	電源 (V)	電流容量 (A)
単相100V機	100±10	15以上
三相200V機	100±10	15以上
	200±20	20以上



自動販売機に商品が装てんされた状態での移設、移動は行わないでください。
振動や衝撃によりコラムが落下するなど、部品の破損、変形の原因になることがあります。



自動販売機を移動する場合は横積みしないでください。
移動に際し自動販売機を傾けた場合、設置後すぐの電源投入は故障の原因になることがあります。
しばらく経ってから、電源を投入してください。



■使用前の準備および使用方法に関して

サンプルは、中身の入っていない商品を使用してください。
外気温の上昇により破裂し、けがの原因になることがあります。



製品の可動部には触れないでください。
特にコラム・コンベアの可動部には注意してください。
けがの原因になることがあります。



取扱説明書記載の設置スペースを確保するとともに、通風口をふさがないでください。
通風が悪いと事故の発生原因になることがあります。



■故障時の処置および修理に関して

製品の可動部には触れないでください。
特にコラム・コンベアの可動部には注意してください。
けがの原因になることがあります。



■保守および点検に関して

設置場所の据付面のガタツキや固定金具のゆるみなどを半年毎に点検してください。
異常がある場合は、専門の自動販売機設置業者またはお買い上げ先へ修理を依頼してください。
不完全な状態のまま使用すると、転倒の原因になることがあります。



電源プラグ・コンセントは半年毎に清掃してください。
また、プラグの刃の部分には確実にコンセントに差し込んでください。
汚れや差し込み不良は火災の原因になることがあります。



電源コードについて

電源コードを傷付けたり、加工したり、束ねたりしないでください。
また、重いものを乗せたり、はさみ込んだりしないでください。
コードを傷付けた場合は交換してください。

飲料の加温について

※「ホット&コールド対応機」のみ対象
飲料を加温する場合は、加温可能かを確認してから、決められた設定温度で加温してください。

表示類について

この自動販売機に貼り付けられている警告表示類は、常に正しく読めるように、清掃や貼り替えをしてください。

設置の際のご注意

設置に関する重要な内容です。
お読みいただき必ず設置業者に見せてください。



設置に際しては、道路法や道路交通法、消防法、食品衛生法、電気事業法などを順守してください。

違法な設置は、事故発生の恐れがあります。



JIS基準や業界自主基準に準拠した設置をしてください。

不完全な設置は、転倒事故、感電、火災、やけど、水漏れの恐れがあります。



設置環境について

●次のような場所へ設置する場合は、法律に適合しなければなりません。

適合条件が不明なときには、所轄の官庁にご相談ください。

- ・交通や防災の妨げとなる場所
- ・道路標識、信号機の近く
- ・消防用設備の周辺
- ・可燃物や可燃性ガスを扱う場所（ガソリンスタンド等）
- ・避難用の道路および施設

●次のような場所へ設置する場合には、お買い上げ先へご相談ください。

- ・潮風や腐食性ガスにさらされる場所
- ・揺れや振動の多い場所

●無線設備または無線機器の近くへ設置する場合

周りの設備または機器へ影響を与えたり、周りの設備または機器から影響を受ける可能性があります。

これらの現象発生時には、設備または機器から距離をとる等の処置をお願いします。

設置時に守らなければならないこと

【転倒防止板の使用】 ※「転倒防止板搭載機」のみ対象

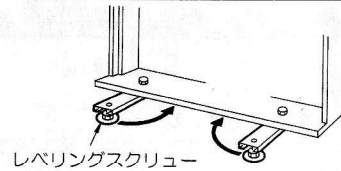
自動販売機を設置する場合には、転倒防止板を必ず使用し、自動販売機の固定が完了するまでは絶対に外さないでください。

固定後、転倒防止板は次の方法で収納してください。

●転倒防止板の収納

ボルトをゆるめ、レバリングスクリューを外し転倒防止板を自販機の底部に回転させ、再度レバリングスクリュー

ボルトで固定してください。
外したレバリングスクリューは製品内に保管してください。



【屋外据付方法】

●あと施工アンカー固定

据付面の確認

(1) 据付面は、次の条件を満たしていることを確認します。

- ①据付面は、割ぐり石を敷いた上に目つぶし用の砂利を敷き十分つき固め、強固な地盤を造った上にコンクリートを打設した平たんなものであること。
- ②据付面は、自動販売機本体の脚部、固定金具、あと施工アンカーなどがはみださず、かつ、あと施工アンカーの最小へりあき寸法等の設置許容寸法が確保できる広さであること。
- ③据付面は、自動販売機の高さ調節装置により傾きを調節したとき、傾きが 1° 以内に調節できる水平度であること。

なお、高さ調節装置の最大調節範囲は下表の通り。

高さ調節用 ねじの呼び	M10以上 M16未満	M16以上 M20未満	M20以上
最大調節範囲	40mm	50mm	60mm

④コンクリートの強度は、4週圧縮強度 $18\text{N}/\text{mm}^2$ 以上であること。

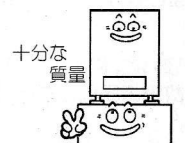
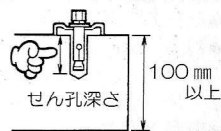
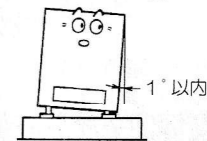
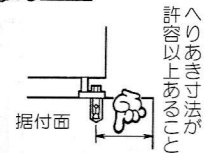
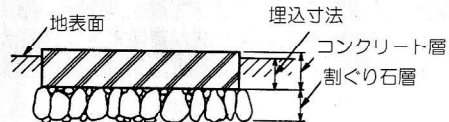
※4週圧縮強度とは、コンクリート工事を実施してから4週間の養生期間を経過した据付面の圧縮強度を示します。

※強度の不明な据付面に対してはシュミットハンマー等で強度を測定する必要があります。

⑤コンクリートの厚さは、せん孔深さの2倍以上で、かつ最小厚さが 100mm であること。

⑥据付面は自動販売機とともに地面から剥離し、倒れないよう十分な質量が保たれたものであること。

(2) 上記条件を満たさない場合は、据付面の基本施工、補助施工および応用施工を行う必要があります。



設置の際のご注意

固定金具およびアンカーの選定

(1) 固定金具

- ①E型固定金具……脚部における最大引張荷重が1300N以下
- ②強化E型固定金具……脚部における最大引張荷重が2900N以下
- ③S型固定金具（据え付けが困難な場合の後脚固定）……脚部における最大引張荷重が3300N以下

(2) あと施工アンカー

ねじの呼び（M10またはM12）の選定は、次によります。

あと施工アンカー1本当たりの引張荷重 M10……3700N以下 M12……5700N以下

施工

施工にあたり次の項目の確認を行います。

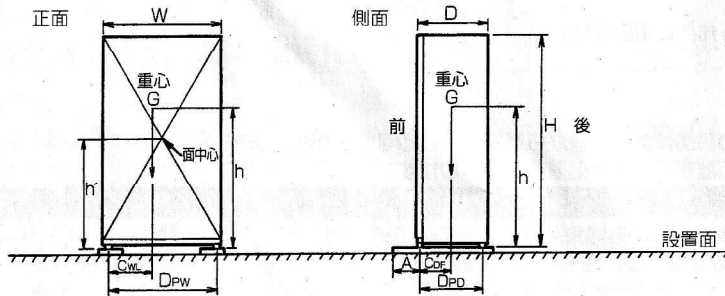
- ①あと施工アンカーの本数
- ②固定金具の位置
- ③あと施工アンカーの施工位置
- ④せん孔深さ・角度

【屋内据付方法】

●転倒防止用鉄板固定

最上階および屋上に据え付ける場合は、転倒防止用鉄板によるA寸法の確保が不可能なため、あと施工アンカー固定を基本とします。

据え付けのための仕様は次の通りです。



●あと施工アンカー固定

屋外据え付け方法のあと施工アンカー固定に準ずる。

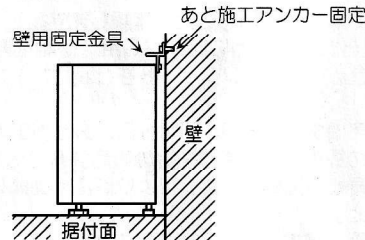
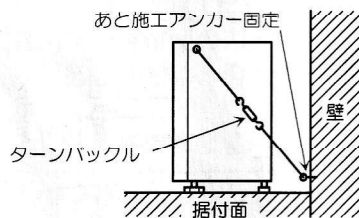
【補助固定】

あと施工アンカー固定で使用する固定金具およびあと施工アンカーが規定の強度を確保できない場合は、補助固定が必要となります。

転倒防止用鉄板でA寸法が確保できない場合は、補助固定が必要となります。

●ターンバックル

●壁用固定金具



その他の据え付け

詳細に関しましては「自動販売機据付規準」を参照してください。

設置間隔について

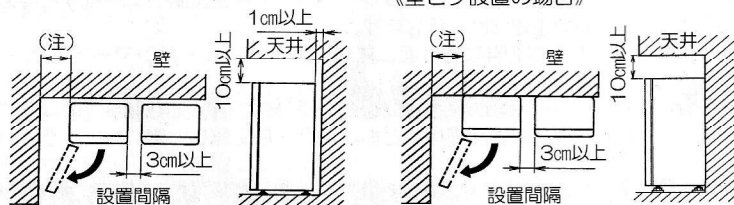
●左右の間隔は3cm以上とり、扉が充分開くようにしてください。

●製品背面と壁とのすきまは、1cm以上あけてください。

※ただし、壁ピタ設置の場合、製品背面と壁とのすきま寸法は特に規制はありません。

●製品上面と天井とのすきまは、10cm以上あけてください。

すきまがないと、風の出入りが悪くなり冷却性能が低下したり、故障の原因になることがあります。



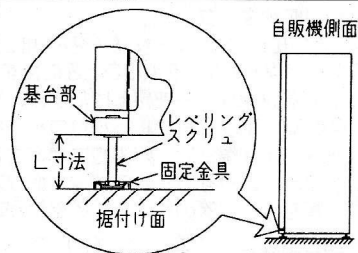
(注) このような場合、扉の全開には製品横幅寸法の70%以上のすきまが必要です。

設置の際のご注意

自動販売機の据え付けについて

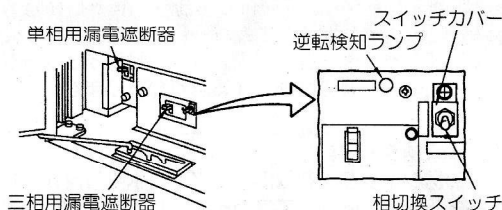
【レベリング調整】

据え付けの際にはレベリングスクリューを回して、自販機の傾きを前後左右とも 1° 以内になるよう調整してください。
また、その際L寸法（右図参照）は安全のため50mm以内としてください。



三相機の相切り換えについて

- 電源を入れても、コインメカニズム・リモコン・コンプレッサーが作動しない場合は、相切換スイッチを切り換えてください。
また、逆転検知ランプが点灯している場合は、相切換スイッチを切り換えてください。（逆転検知ランプの有無は機種により異なります）
- 相切換スイッチを切り換える場合は、三相用漏電遮断器を必ずOFFにしてください。（三相用漏電遮断器をOFFにするとブザーが鳴る機種もありますが、故障ではありません）
- 相切換スイッチは、三相用漏電遮断器の右側にあります。
スイッチカバーを外して切り換えてください。
作業終了後は、スイッチカバーを必ず元に戻してください。



製品の廃熱について

製品の背面および底面から、熱交換器の熱が排出されます。
床および壁の変色・変形に注意してください。

ピークシフト/ピークカット運転について ※「ピークカット運転対応機」のみ対象

期間：7月1日～9月30日（土日祝日を除く平日）

時間：10:00～16:00

管理ステッカー貼り付けのお願い

- 付属品の管理ステッカーを製品正面の見やすいところにお貼りください。
- 記入はマジックペン・油性インクボールペンまたは不減インクスタンプをお使いください。
- 管理者名とは、お客様からの苦情をすぐに処理できる管理当事者で、機械所有者とは異なる場合があります。

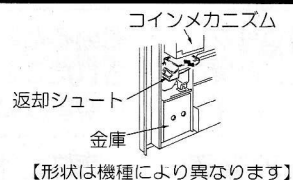
なお、設置に関する問い合わせについては、お買い上げ先または当社窓口までご相談ください。

各部の取り扱いかた

取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

つり銭の回収

返却シュートのスライドにより、コインメカニズムから払い出されたつり銭は金庫に入ります。



【形状は機種により異なります】

商品名の記入と差し換え

品名表示板に商品名を記入します。



【形状は機種により異なります】

リセットスイッチについて

このスイッチをOFFすると制御回路の電源が切れます。
通常はONにしておいてください。

各部の取り扱いかた

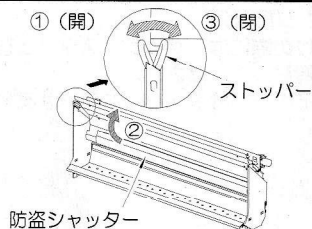
取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

防盗シャッター収納のしかた

※操作方法は機種により異なります。

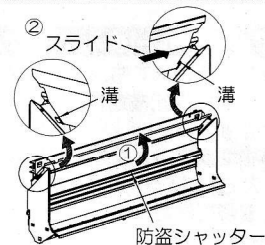
《簡単収納タイプⅠ》

- ① 取出口左上のストッパーを左側に倒します。
 - ② 防盗シャッターを取出口上面に接する位置まで持ち上げます。
 - ③ 防盗シャッターを持ち上げたまま、ストッパーを右に倒しロックします。
 - ④ 防盗シャッターがしっかりロックされ、落下しないことを確認してください。
 - ⑤ 元に戻す場合は、収納方法と逆の手順を行ってください。
- ※ストッパーを解除する際は、必ず防盗シャッターを押えてください。
指をはさむ等のけがをする恐れがあります。



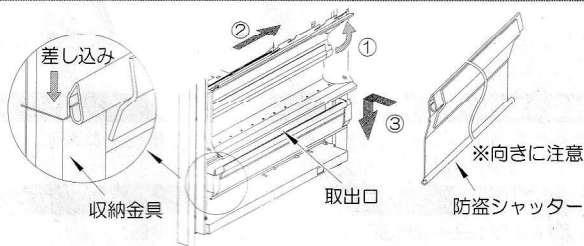
《簡単収納タイプⅡ》

- ① 防盗シャッターを取出口上面に接する位置まで持ち上げます。
 - ② 防盗シャッターを持ち上げたまま左右の溝に合わせて防盗シャッターを右側に突き当たるまでスライドします。
 - ③ 防盗シャッターが溝に差し込まれ、落下しないことを確認してください。
 - ④ 元に戻す場合は収納方法と逆の手順を行ってください。
- ※防盗シャッターを戻す際は必ず防盗シャッターを押えてください。
指をはさむ等のけがをする恐れがあります。



《一般収納タイプ》

- ① 防盗シャッターを取出口上方向に水平位置まで持ち上げます。
 - ② 矢印方向に向かってスライドさせると片側が外れます。
 - ③ 取出口下の収納金具に図の向きに差し込みます。
- ※防盗シャッターの曲げ部隙間を左右の収納金具に差し込み固定します。



扉の開閉

⚠ 注意

製品の外扉やサブドアを開くときは、通行車両や通行人の妨げにならないように注意してください。

通行人のけがや車両による人身事故の原因になることがあります。



外扉やサブドアを閉めるときは、ふちを持たないでください。

また、確実に固定されたことを確認してください。

指をはさまれるけがや事故の原因になることがあります。



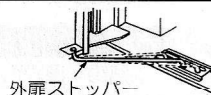
ストッパーを外すときは、外扉やサブドアの動きに充分注意してください。

不意な動きにより、手をはさむなど事故の原因になることがあります。



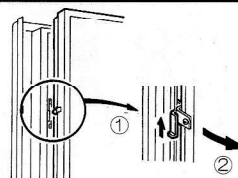
外扉の開閉について

- 商品を装てんするときは、外扉ストッパーで外扉を固定してください。
- 取出口に商品が入ったまま外扉を開かないでください。
扉部損傷の原因になることがあります。



サブドアの開閉について

- サブドアストッパーを上スライドさせてロックを解除します。(①)
- 内扉上を手前に引くと開きます。(②)
- ◎ 閉めるときは、内扉上を閉めてください。
- ◎ サブドアストッパーが正しくセットされたことを確認してください。



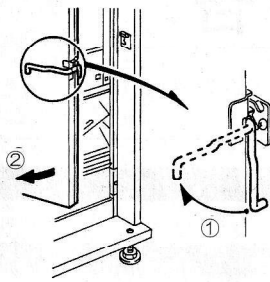
【形状は機種により異なります】

扉の開閉

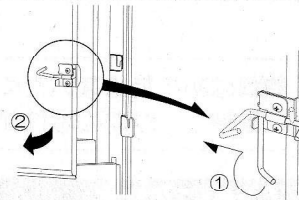
内扉下の開閉について

※操作方法は機種により異なります。

- 内扉ロックレバーを時計回りに回転させてロックを解除します。(①)
- 内扉ロックレバーを手前に引くと開きます。(②)
- ◎閉めるときは、開く手順の逆を行い閉めてください。
- ◎内扉ロックレバーが確実に案内溝にセットされたことを確認してください。



- 内扉ロックレバーを手前に引き左に寄せて、ロックを解除します。(①)
- 内扉ロックレバーを手前に引くと開きます。(②)
- ◎閉めるときは、開く手順の逆を行い閉めてください。
- ◎内扉ロックレバーが確実にセットされたことを確認してください。



販売商品の変更のしかた

警告

販売試験の際、商品が出たことを確認してから取り出してください。
確認せずに商品取出口に手を入れると、けがの恐れがあります。



販売できるかどうか

- コラム収容本数一覧表を確認をします。
- 冷却・加温の確認をします。

コラム収容本数一覧表参照

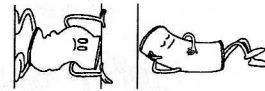
変更コラムの残り商品を出す

- 残り商品のないときは次へ。
- リモコンを操作し、半品テスト・連続テスト販売で残り商品を全部出します。
- 連続テスト販売で商品を出すときは、必ず外扉を開け商品収納用の容器を用意してください。
- びん商品の連続テスト販売はしないでください。
- 外扉を開けずにテスト販売をするときは、商品を一本ずつ取り出してください。
- 同じコラムを続けて（高速）連続テスト販売しないでください。

操作説明書参照

コラムをセットする

- 商品種類に合わせてコラムをセットします。



内扉の商品切り換え方法参照

販売価格を設定する

- リモコン操作で価格設定をします。

操作説明書参照

表示類を設定する

- 商品サンプルの展示。
 - 販売価格の表示。
 - 商品名の記入と差し換え。
- 各部の取り扱いかた・価格変更のしかた参照

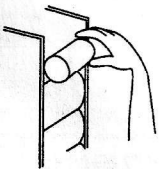
冷温設定をする

- コントロールパネルの冷温コントロールスイッチで変更できます。

各部の取り扱いかた参照

商品を装てんする

- 最初2~3本入れて商品が正しく入ったことを確認した後、続けて入れます。



装てんのしかた参照

販売試験で確認する

- 売切ランプが消灯していること。
- 設定金額を入れて販売可能ランプが点灯すること。
- 選択ボタンを押して指定商品が出てくること。
- 設定金額以上の硬貨を入れて販売したとき、つり銭が正しく返却されること。
- 硬貨を投入し返却レバー操作で返却されること。
- 商品が出たことを確認してから、取り出してください。
確認せずに商品取出口に手を入れると、けがの原因になります。
- 商品が取出口に残っていないことを確認してから、次の商品を搬出してください。
まとめて搬出するとけがの原因になります。

以上がスムーズにできれば合格です

冷却・加温の切り換えかた

取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

警告

炭酸飲料はあたためないでください。
容器が破損し、けがの恐れがあります。



販売できるかどうか

- コラム収容本数一覧表で確認をします。
 - 冷却・加温の確認をします。
- コラム収容本数一覧表参照

冷温設定をする

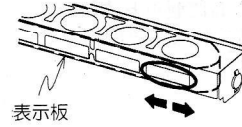
- コントロールパネルの冷温コントロールスイッチで変更できます。

装てんのしかた参照

表示類を設定する

《回転式の場合》

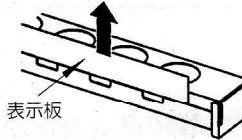
- 冷却・加温切り換え時は、丸で囲んだ部分を指で左右にずらしてください。
- サンプルステージを外さずに行ってください。



けがの恐れがあるので樹脂等の端面に気をつけてください。

《差し込み式の場合》

- 冷却・加温切り換え時は、冷温表示を差し換えます。
- 表示板を上スライドさせることで外すことができます。

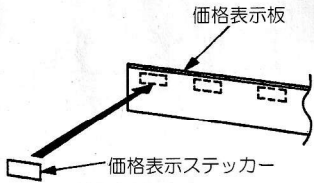


価格の変更のしかた

取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

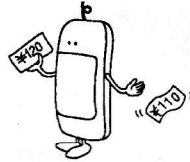
販売価格の表示

- 付属の価格表示ステッカーを貼り付けます。



販売価格を設定する

- リモコン操作で価格設定をします。



操作説明書参照

販売試験で確認する

- 設定金額を入れて販売可能ランプが点灯。
- 選択ボタンを押して指定商品が出てくること。
- 設定金額以上の硬貨を入れて販売したとき、つり銭が正しく返却されること。
- 硬貨を投入し、返却レバー操作で返却されること。

以上がスムーズにできれば合格です

装てんのしかた

取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

警告

雨の中で商品を装てんする場合は、電気部品に雨水がかからないようにしてください。
雨水がかかると感電や事故の恐れがあります。



注意

コラムセットは、商品の切り換え方法に従って行ってください。
セットが異なると事故発生の原因になることがあります。



コラム内でびんが割れた場合は、漏電遮断器のレバーを下げ電源を切り、弊社サービス受付センター、またはお買い上げ店に連絡してください。
けがの原因になることがあります。



装てんのしかた

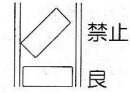
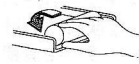
取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

商品について

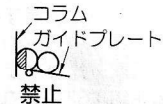
- 変形した商品は装てんしないでください。
事故発生の原因になることがあります。
- 販売可能表以外の商品は装てんしないでください。
なお販売する商品を変更するときは、その商品が販売可能かどうかを確認してください。
- コラム以外の場所に商品を置かないでください。
通風が悪くなり、冷却性能が低下します。
- 商品は賞味期限に基づいた管理をしてください。
- 傷ついたりびんは、装てんしないでください。
びんが割れた場合、事故の発生原因になることがあります。

装てん時に守っていただきたいこと

- 品名表示板を見て、形状等（太さ・長さ）を確認し、商品を間違えないように入れてください。
- 商品の姿勢に注意しながら装てんしてください。



- 商品を装てんするときは、商品がコラムおよびガイドプレートからはみ出さないように装てんしてください。



- びん等のキャップ付き飲料は、キャップを左側に向けて装てんしてください。



- 設置時および商品の切り換え時には、最初の商品がコラム出口部で水平になっていることを、手または目視で確認してから、2本目の商品を装てんしてください。



保守・お手入れ

取り付け場所は〔製品使用編〕「各部の名称」を参照してください。

警告

製品の清掃時、内部電気部品には直接水をかけないでください。
感電・故障の恐れがあります。



注意

コラム内でびんが割れた場合は、漏電遮断器のレバーを下げ電源を切り、弊社サービス受付センター、またはお買い上げ店に連絡してください。
けがの原因になることがあります。

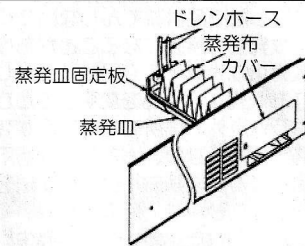


製品の清掃について

- 中性以外の洗剤・溶剤・みがき粉などは絶対に使用しないでください。
- 商品を補充する度に、ぞうきんなどで汚れを拭き取ってください。
- 表面の汚れが落ちにくいときは、うすめた中性洗剤と柔らかな布で清掃し、よく拭き取ってください。

蒸発皿

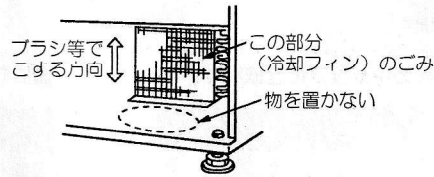
- 蒸発皿の日常点検をしてください。
ドレンホースが確実に排水するか、排水が蒸発皿からあふれていないかなどを確認してください。
- 蒸発皿にたまった水は捨ててください。
- 蒸発皿の汚れにより、場合によっては水があふれることがあります。
カバーを外し蒸発皿を取り出して、蒸発皿を水洗いしてください。
- 清掃後蒸発皿をセットする際は、蒸発皿固定板内に必ずセットしてください。



【形状は機種により異なります】

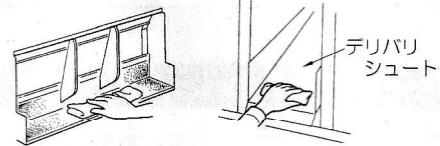
凝縮器またはガススクーラー

- 凝縮器またはガススクーラーは月に1回以上、掃除機または金属以外の柔らかいブラシなどで清掃してください。
ごみやほこりが付いたまま放置すると、冷却効果が低下したり、冷却装置の故障の原因になることがあります。
- 凝縮器またはガススクーラーを清掃するときは、厚手の手袋を着用してください。
素手・素肌が触れるとやけどやけがの原因になることがあります。
- 清掃は掃除機で吸い込むことを推奨します。
ブラシで清掃する場合、ブラシを強く押し付けず軽く上下方向に動かし、ごみを払い落とすようにしてください。
ガススクーラーのフィンとは従来より薄く曲がりやすくなっておりますので、ブラシを強く押し付けるとごみがフィンの中に入り込んでしまったり、フィンを曲げてしまうことがあります。
- 圧縮エアーでゴミを吹き飛ばさないでください。
ごみやほこりがフィンの中に詰まってしまう故障の原因になります。
- 水や洗浄剤を使用しないでください。
事故や故障の原因になることがあります。
- 凝縮器またはガススクーラーの前に商品などを置かないでください。
事故の原因になることがあります。
- 清掃は必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
抜かずに作業すると、払ったごみやほこりがモーターに吸い込まれて詰まり、故障の原因になることがあります。



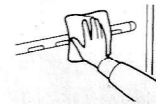
コラム・デリバリシュート・取出口

- 取出口の汚れは、お客様に不快な思いをさせます。
ぞうきんなどで取出口の外側および内部の汚れを拭き取ってください。
- デリバリシュートは汚れると商品のすべりが悪くなります。
ぞうきんなどでシュート表面の汚れを拭き取ってください。
- 割れたびん等を処理する場合は厚手の手袋を着用し、けがのないように注意しながら、すみやかに処分してください。



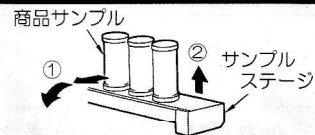
パネル・選択ボタン

- パネル外側および選択ボタン部は、水拭きで清掃してください。
- 表面の汚れがひどく洗剤を使う場合は、うすめた中性洗剤と柔らかな布で清掃し、その後よく拭き取ってください。
洗剤が残っていると、電気部品に障害を与える場合があります。



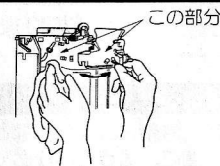
サンプルステージ部

- ①サンプルステージを持ち上げ手前に引き、倒しますと、サンプル背面部の清掃ができます。
- ②サンプルステージを斜め上に持ち上げますと、外すこともできます。



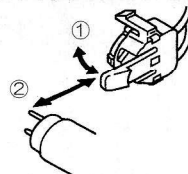
コインメカニズム

- ゲートを開き黒く汚れている部分を、少し湿った布で拭き取ってください。



蛍光灯 ※「蛍光灯搭載機」のみ対象

- 蛍光灯は消耗品ですので、古くなりましたら交換してください。
蛍光灯は回転させないで交換してください。



警告

保管時は、製品を積み上げないでください。
転倒事故、けがの恐れがあります。



注意

長期間使用しないときは、電源プラグを必ずコンセントから抜いておいてください。
事故の原因になることがあります。



製品の保管時は、必ず施錠してください。
施錠しないと事故の原因になることがあります。



製品を廃棄する場合は、環境保護のため、電池・蛍光灯を取り外してください。



製品本体を廃棄する場合は、錠前を破壊し、施錠できないようにしてください。
破壊しないと事故の原因になることがあります。



お金の回収について

- 売上金は防犯のため、こまめに回収してください。
「金庫ボックス」「ビルバリデータ」内の売上金はこまめに回収してください。
「コインメック」内の売上金はつり銭に支障がない範囲でこまめに回収してください。
- 売上金回収後は金庫を元通りに確実にセットしてください。

長期保管について

以下の条件外で保管すると、事故発生原因となります。

1. 収納してある商品は全て取り出してください。
2. 漏電遮断器のレバーを下げ、電源プラグを抜いてください。
3. 蒸発皿を取り出して、蒸発促進器を水洗いしてください。
4. 製品内部・外部の汚れをきれいに拭き取ってから、ビニールカバーなどをかけてください。
5. 転倒防止処理を行ってください。
6. 必ず施錠してください。
7. 製品を積み上げないでください。

廃棄について

- コインメカニズム・ビルバリ・カードリーダーなど廃棄する場合は、ユーザー各位にて破碎等の方法による廃棄処理をお願いします。
破碎処理ができない場合は、専門業者またはお買い上げ店にお申し付けください。
※上記の識別装置の流出は、不正使用・偽造犯罪の主な原因となります。
- 環境保護のため、電池・蛍光灯を取り外してください。
- 錠前を破壊し、施錠できないようにしてください。


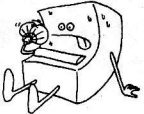

故障かなと思ったら

故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼する前に次のことをお調べください。

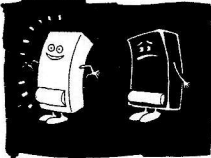
- 電源を切って5分以上待ってから、再び電源を入れてください。(漏電遮断器またはリセットスイッチのどちらかで行ってください)
- リモコンの異常表示部が

点滅しているときは ⇒コントロールボックスに貼ってある、ガイダンスモニターおよび別冊の操作説明書に従ってお調べください。

点滅していないときは ⇒下記に従ってお調べください。

症 状	点 検 項 目	処 置
硬貨が返却口に戻る 	1. 正しい硬貨ですか。 2. 電源は大丈夫ですか。 3. ヒューズが切れていませんか。 4. 内部の接続プラグ類が抜けていませんか。 5. コインメカニズムのセレクト部が汚れていませんか。	●磨耗や曲がっている硬貨は受け付けません。 ●電源プラグを良く差し込む。 ●漏電遮断器を確認する。 ●リセットスイッチを確認する。 ●ヒューズを確認する。 ●コインメカニズム等の接続プラグを良く差し込む。 ●セレクト部を良く清掃する。(セレクト部を外すときは必ず電源を切る)
商品が出ない ●硬貨を受け付け販売可能ランプは点灯 ●硬貨を受け付け販売可能ランプは消灯	1. 搬出商品が引っ掛かっていませんか。 2. テリバリシュートに商品が引っ掛かっていませんか。 1. 設定価格と価格表示が合っていますか。 2. コインメカニズムのセレクト部に硬貨が引っ掛かっていませんか。 3. つり銭切れではありませんか。 4. 販売可能ランプが切れていませんか。 5. 売切ランプが切れていませんか。	●電源を切って引っ掛っている商品を取り除く。 ●商品を取り除き清掃する。 ●設定価格を確認する。 ●電源を切ってセレクト部を良く清掃する。 ●つり銭を補充する。 ●選択ボタンを押してみる。 ●他の選択ボタンを押してみる。
違う商品が出る ●商品が2個出る ●特定のコラムだけ商品が出ないなど ●コラム内でびんが割れたとき	1. コラムに違う商品を装てんしていませんか。 2. 誤って違う選択ボタンを押しませんでしたか。 1. いろいろなケースが考えられます。	●正しく装てんし直す。 ●テスト販売で再確認する。 ●電源を切ってから弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上げ店へご連絡ください。
冷えが悪い  温まらない 	1. 壁とのすきまはありますか。 2. 床と製品底部にすきまがありますか。 3. 凝縮器またはガスクーラーにごみが付いていませんか。 4. 冷温コントロールスイッチは適正ですか。 5. 停電等で電源が切れたことはありませんか。 6. 電源電圧は適正ですか。	●設置間隔を確認する。 「設置の際のご注意」を参照。 ●ごみ等、風の通りを妨げるものがあれば取り除く。 ●ブラシ等でごみを取り除く。 ●冷却・加温を確認する。(コントロールパネル) ●商品を冷却・加温するには、ある程度の時間が必要です。 ●単相は90V~110V、三相は180V~220Vを確認する。

故障かなと思ったら

症 状	点 検 項 目	処 置
<p>照明が見つからない</p> 	<p>1. 電源電圧は適正ですか。 長いコード使用やタコ足配線で電圧が落ちていませんか。</p> <p>2. 蛍光灯コントロールスイッチは入っていますか。</p> <p>《蛍光灯の場合》</p> <p>1. 蛍光灯がガタついていませんか。 切れていませんか。</p> <p>2. 蛍光灯が全灯消灯していませんか。(保護回路が動作して蛍光灯を消灯させる場合があります。)</p> <p>《LEDの場合》</p> <p>1. LEDが一部消灯していませんか。</p> <p>2. LEDが全灯消灯していませんか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●90V~110Vを確認する。 ●電源コードが届く所に専用コンセントを設ける。 ●スイッチを「点灯」にしてみる。(コントロールパネル) ●良く押し込んでつかないときは交換する。 ●一度漏電遮断器を「OFF」にし、10秒以上放置してから「ON」にする。 ●ちらつきが発生したり、暗くなった蛍光灯を交換する。(蛍光灯の交換は電源を切ってから行ってください。) ●LED保護のためLEDが消灯していることがあります。 一度漏電遮断器を「OFF」にし、10秒以上放置してから「ON」にする。 ●一度漏電遮断器を「OFF」にし、10秒以上放置してから「ON」にする。
<p>漏電遮断器がたびたび作動する</p>	<p>1. 漏電の恐れがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を切ってから弊社お客様サービス受付センター、またはお買い上げ店へご連絡ください。
<p>商品があっても売切が点灯</p>	<p>1. 冷却、加温異常、センサー異常も考えられます。 エラーコードを控えてください。</p>	